



## 書家 井田峰月氏が扁額を寄贈



▲市長室に飾られた作品を前に。井田氏(市長の左)と峰月会の皆さん

一の宮町三野出身で書家の井田峰月氏が、2月10日、阿蘇の四季をつづった扁額<sup>へんがく</sup>を阿蘇市に寄贈されました。

阿蘇出身でもあることから、阿蘇に関連した作品を多数残されており、これまでにも、数点の作品を寄贈されています。また、自詠家として短歌の製作もされている井田氏は、以前、市に寄贈された短歌作品の朗詠も披露されました。



お子さまの健やかな成長を願う鯉のぼりは、大空に雄々と泳がせたいのもです。

そのため次のようなことにご注意ください。

- 鯉のぼりは、電線から十分に離れたところに立ててください。
- 鯉のぼりのポールを立てる時、倒す時は、電線にふれないよう注意してください。
- 万一、鯉のぼりが電線にかかった場合は、危険ですから自分で取らずに、最寄りの当社営業所へご連絡ください。

### 【問い合わせ先】

九州電力株式会社 大津営業所

☎ 0120-986-602

## 農業後継者に出会いの場を提供 出会いわくわくin阿蘇を開催



阿蘇郡市の男性農業就労者に女性との出会いの場を提供しようと、阿蘇郡女性農業委員ネットワーク（江入美栄子会長）は2月5日、阿蘇青少年交流の家で「出会いわくわくin阿蘇」と題した催しを開催しました。

この催しは、主に男性農業後継者に女性との交流を通して、益々熱意を持って農業に取り組んでもらいたいとの願いから、昨年から行われてあり、今回は阿蘇郡市の男性農業後継者19人と女性13人が参加しました。

催しでは、バレンタインデーに併せたチョコレート作りや、レクリエーションなど、短い時間の中で男女の交流を深めました。「企画した私たちまで青年時代に返ったように楽しい催しだった。今後もこういう機会が必要。」と振り返る江入会長。男性も「こういう場をつくってもらいありがとうございます」と、大変感謝していました。

**システムのテストのため  
「お知らせ端末」の電源は  
つけておいてください。**



4月1日からの放送開始に向け、只今、「お知らせ端末システム」のテストを随時行っております。従いまして、電源を切っておられるご家庭は、恐れ入りますが、電源をつけていただきますよう、ご協力をお願いします。

【問い合わせ先】 情報課 ☎ 22-3253